

令和 2年 1月14日
長野県司法書士会
長野県青年司法書士協議会

事業報告書

1 相談会名

「年末困りごと相談会」

2 開催日時

令和元年12月21日（土） 10：30～16：00

3 開催趣旨

例年、師走になりますと、生活の悩み、金銭的な悩み、職場の悩み、家庭の悩みなどについて、年を越す前にどうにか解決したい、といった相談が多くなります。また、生活困窮状態の方にとっては、年末年始の間は役所が閉庁となるため、生活保護等の給付に時間がかかってしまい、大変な困窮状態となる危険があり、相談需要が増加します。

そういった相談に対して、司法書士が親身に応えることで、一人でも多くの方に気持ちよく新年を迎えていただければと考え、「年末困りごと相談会」を実施いたしました。

なお、相談は、面談は県内2会場（長野会場、松本会場）で実施し、電話による相談も実施しました。お悩みを抱える多くの方の相談を受けることができたものと考えております。

我々司法書士は、身近なくらしの法律家として、市民の皆様の困りごとに対し、適切な支援を行っていけるよう、今後も活動を続けてまいります。

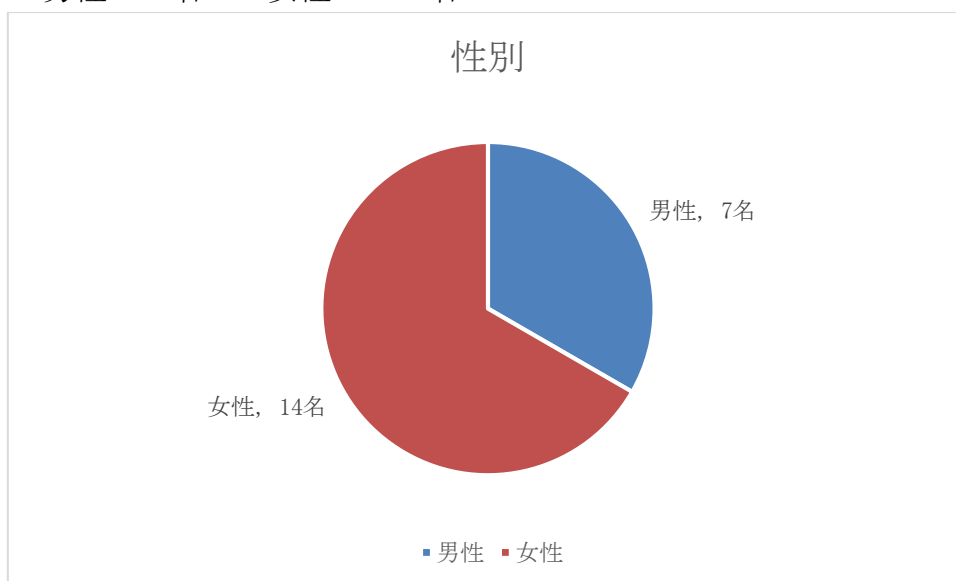
4 相談件数

合計 21件

内訳

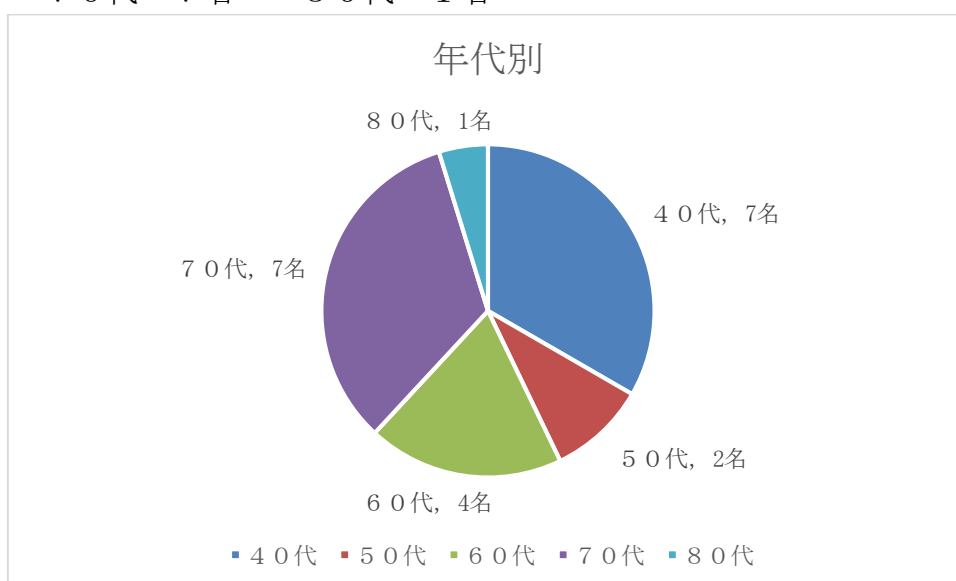
(1) 性別

男性 7名 女性 14名



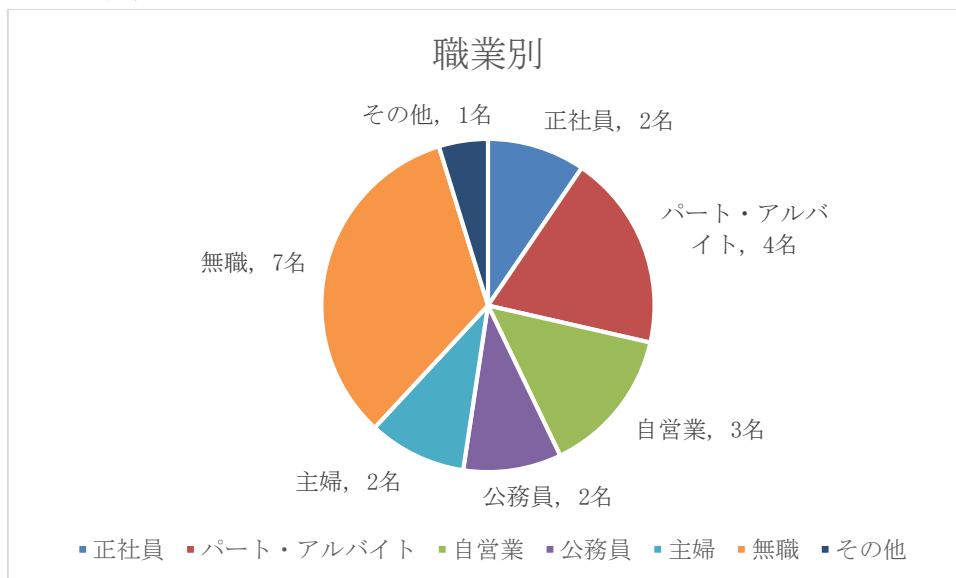
(2) 年齢

40代 7名 50代 2名 60代 4名
70代 7名 80代 1名



(3) 職業

正社員	2名	パート・アルバイト	4名	自営業	3名		
公務員	2名	主婦	2名	無職	7名	その他	1名



5 主な相談内容

- 生活保護の調査について教えてほしい。
- 相続手続きの進め方について教えてほしい。
- 離婚の手続きについて教えてほしい。
- 不動産登記、法人登記の手続きについて教えてほしい。
- 親族の借金問題を解決したい。
- 将来自分が認知症になってしまった場合の財産管理が心配。

など

6 実施した感想・コメント・今後の対応

長野県司法書士会及び長野県青年司法書士協議会として、初めてとなる「年末困りごと相談会」でしたが、多くの相談が寄せられました。今回は、特定のテーマを設けず司法書士として対応可能な相談はなんでもお受けすることとしました。実際に、当日は相続に関する相談、借金問題に関する相談、離婚に関する相談、登記手続きに関する相談など幅広い多くの相談が寄せられました。

困りごとを持つ市民が数多く存在すること、そしてその問題に対し我々司法書士が関与できることも同じく数多く存在するということを痛感しました。

今後も市民の皆様の日頃の悩みを身近で適切に解決できるような相談会を企画してまいります。